

伊藤英 & 中野和子

大槌町復興祈念ジョイントコンサート 明日への架け橋

2013年8月2日（金）

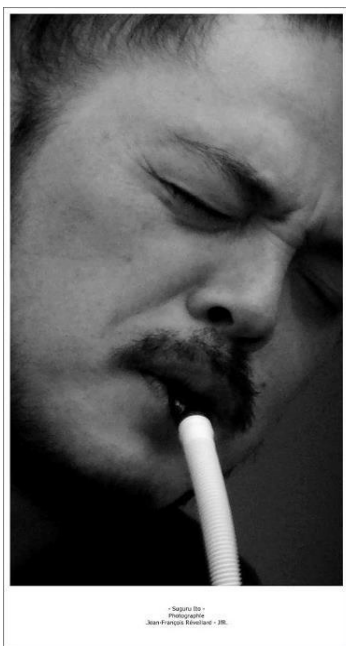
会場：マスト

開演：18時

入場料：無料

<プログラム>

- | | |
|------------|---------------------------|
| ♪ バッハ | トッカータ、G線上のアリア |
| ♪ タルティーニ | コレッリの主題による大変奏曲 |
| ♪ エルガー | 愛の挨拶 |
| ♪ クライスラー | 愛の喜び、愛の悲しみ |
| ♪ ロッシーニ | むごい運命よ（オペラ「アルジェのイタリア女」より） |
| ♪ ブラームス | ハンガリー舞曲 |
| ♪ ディアンス | タンゴ・アン・スカイ |
| ♪ ビゼー | ハバネラ（オペラ「カルメン」より） |
| ♪ モンティ／伊藤英 | チャールダッシュ狂詩曲 |
| ♪ 山田耕作 | この道 |
| ♪ 中田喜直 | 悲しくなったときは、夏の思い出 |
| ♪ 八木澤教司 | 明日という日が |



♪伊藤英 / 超絶技巧 鍵盤ハーモニカ

長野市生まれ。十代でピアニストとしてフィラデルフィアのアカデミー・オヴ・ミュージックやシドニー・オペラ座で、またドイツ・バッハソリストのソリストとしてデビュー。信州大学経済学部と日本大学分理学部を中退後スイスのパーゼル音楽院に学ぶ。

コンサート・ピアニスト、そして鍵盤ハーモニカ奏者としてボンのベートーヴェン生家、ライプツィヒのバッハ資料館、パリ・ユネスコ、バルセロナ・オーデトリウム、ギドン・クレーメル主催レ・ミュゼイク音楽祭、ルツェルン音楽祭、ボーデン湖音楽祭、カザルス音楽祭、ロシアのフェスティバル・展覧会の絵 etc. で演奏している。

共演者にはディミトリ・アシュケナージ、チェチリア・バルトリ、エマニュエル・パユ、マルゴ・カディアス、ソル・ガベッタ、ミドリ・ザイラー、パトリック・デメンガ、イヴァン・モニゲッティ、エミール・ローヴナー、カザルス四重奏団などがある。

♪中野和子 / 魅惑の歌声 メゾソプラノ

岩手県花巻市生まれ。岩手大学教育学部甲一類音楽科卒業。東京藝術大学大学院声楽科独唱専攻修了。その後、パーゼル音楽院にてコンサート演奏資格を取得し、さらにスコラカントルム・バジリエンシスにて、ルネッサンス・バロック専攻課程を修了した。

これまで、ベートーヴェン「第九交響曲」をミュンヘンフィルハーモニカのメンバーと共演。また岩城宏之氏の下、金沢でのハイドンフェスティバルに参加。バッハ「クリスマスオラトリオ」、ヘンデル「メサイア」をバイエルン交響楽団と、スイス、イタリア、モナコにてモーツァルトの「魔笛」を、スイス、パイロイトにてジャック・デュ・ラ・ゲールのオペラ「セファルとプロクリス」を、パーゼル劇場では、アンドレア・マルコン氏の下、モンテヴェルディの「オルフェオ」にメッサジェーラ役として出演した。その他、数々の宗教音楽のソリストを務める。また、多くのCD録音等にも参加。

現在、サンクトガレンバッハ協会、バーズラーマドリガリストン、ジングアカデミーチューリヒ、ムジカフィオーリータ、ラ・チェートラ・ボカールアンサンブル、カンマーオーバーベルンのメンバー。また、日本発声学会、グルッペベッヒラインのメンバーでもある。2008年4月より、国立法人岩手大学教育学部音楽科声楽講師。